



Happiness goes around
 ～しあわせはめぐる～
SDGs
 わたしたちはコミットします！
 しあわせがめぐるアクションを起こすのは「わたし」です。
 今の自分を受け入れ、豊かな未来を創造するために行動します。



SUNSHOW GROUP SDGs REPORT

2030年に向けた取り組み



SUNSHOW GROUP

〒500-8259 岐阜市水主町二丁目53番地 TEL.058-275-5556(代表)
<http://www.sunshow.jp>



代表あいさつ



当社が今日あること、そして存分に働けることは、お客様や取引先はもちろんのこと、職場の仲間、家族といった周囲の多くの人々の支援があるからこそです。自分たちだけで今があるわけではありませんから、その方々に「感謝の心」を持つことを忘れません。全ての皆様に深い愛情と思いやりをもって接することで、そうした心を持った人づくり、心が伝わる仕事、物創りを行うことこそが当グループの使命であります。

代表

西岡 徹人

経営理念

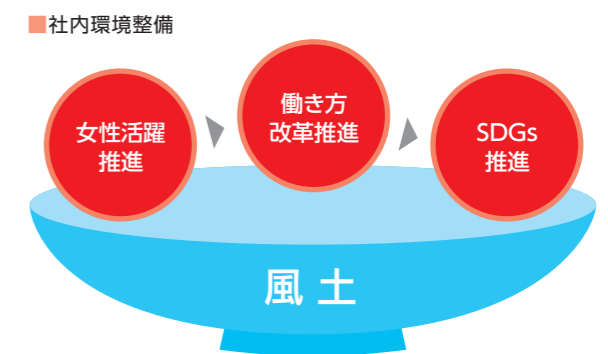
全ての皆様に感謝の心で
愛情と思いやりのある
人・物創り

- 1 誰にも負けない努力をすること。
- 2 謙虚にしておごらず。
- 3 毎日の反省(利己の反省および利己の払拭)
- 4 生きていることに感謝する。
(幸せを感じる心は“足るを知る”心から生まれる)
- 5 善行、利他業を積む。
- 6 感性的な悩みをしない。



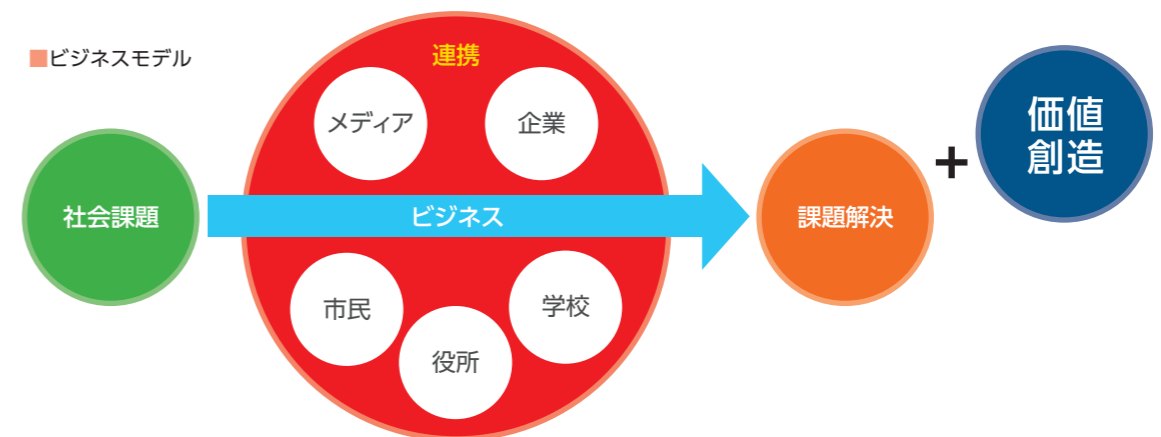
持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

SUNSHOW GROUP × SDGs



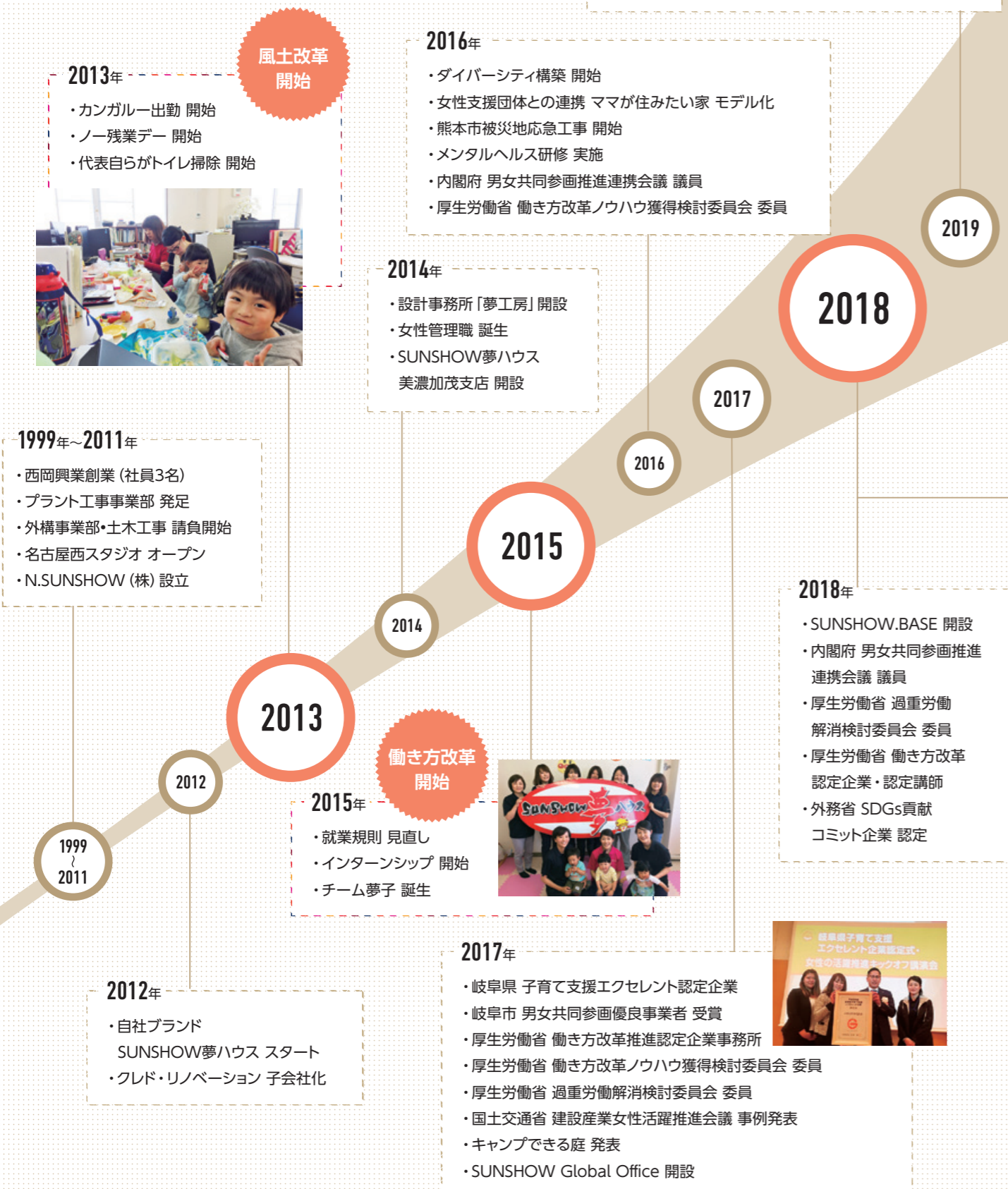
SUNSHOW GROUPは、新築注文住宅を提供する建築事業を中心に、外構事業、メンテナンス事業など事業の多角化を図っております。経営理念に「全ての皆様に感謝の心で愛情と思いやりのある人・物創り」を掲げ、岐阜から全国へ、そして世界へ当グループの想いを発信し、地元である岐阜に貢献していきたいと思っております。

そこで、世界基準の社会的な目標である、SDGsの達成に向けた取り組みを行い、理念達成に向けて具体的な活動を行っていきたくと考えております。当グループの経営理念を礎とした社会課題解決型のビジネスモデルと社内環境整備による女性活躍推進は、SDGsの理念「誰一人取り残さない」に沿った普遍性のある取り組みと認識し、企業の存在意義と永続的な活動のために、SDGsを経営戦略の中核に据えました。



SUNSHOW GROUP

20年の歩み

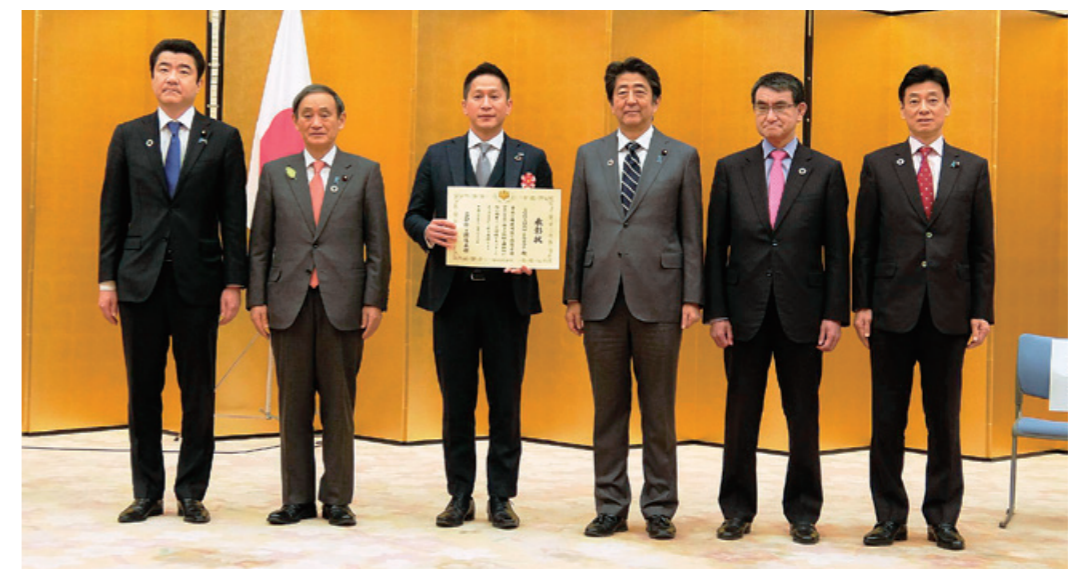


2018年

建設業初! 第2回「ジャパンSDGsアワード」 特別賞受賞

『地域の中小企業が女性活躍の促進やSDGsの普及啓発などに総合的かつ積極的に取り組む』と評価され、全国に約464,000社ある建設業に関わる企業*では初となる「ジャパンSDGsアワード」にて、特筆すべき功績のあったと認められる企業として、SUNSHOW GROUPが特別賞(パートナーシップ賞)を受賞しました。

*国土交通省報道発表資料 平成30年度3月現在の建設業許可業者数より



「ジャパンSDGsアワード」とは、2015年に国連で採択されたSDGs「持続可能な開発目標」達成に向けて、優れた取り組みを行う企業・団体を表彰する制度です。表彰式は2018年12月21日に総理大臣官邸にて行われ、安倍内閣総理大臣をはじめ、菅官房長官、河野外務大臣などが出席をし、受賞者への表彰を行いました。2回目となる2018年は約250の企業・団体が応募し、うち15組織が受賞しました。

2019年5月2日から4日にかけて、ドイツ・ボンにて開催されたSDGsの国際大会「The Global Festival of Action for Sustainable Development 2019」に日本を代表して当グループの代表を務める西岡 徹人が参加しました。『社会課題に対して、自社だけでなくあらゆるパートナーと連携し、ビジネスという手法を通じて、持続的に新しい価値を創造する企業でありたいと考えています。』と、SDGs達成に向けた取り組みを世界へ発信しました。



あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



めざす姿

ローコスト住宅分野の「SUNSHOW夢ハウス」を展開し、高額な住宅ローンで生活費を圧迫することを避けた、マイホーム計画を可能にする。そのことで、ひとり親世帯の支援や家族間における生活の充実、次世代を担う子どもの夢や教育への投資に繋げ、相対的貧困の解消に継続的に取り組む。

メインターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標/指針	業績達成目標		
			項目評価	数値評価	期間
1.2 1.4 (4.2)	住宅ローン借入れを低くし、返済による負担の軽減を図る	土地費用及び施工費の削減率	規格化プランを行い工期の短縮による削減 土地一括仕入れによる、土地仕入れコスト削減	7%の削減	~2030年
	広範囲の方に、ベストプランを提供できる場や機会を整備する	直営の営業支店の開設	棟数増による、大ロ一括材料仕入れで、資材コストの削減	-	~2022年
1.2 1.4	ひとりでも多くの方にたいして、安住を提供していく	年間の施工実績棟数	岐阜中央エリアに支店を開設	-	~2024年
			岐阜西部エリアに支店を開設	-	~2024年
			年間60棟の施工実績	60棟引き渡し	~2021年
			年間80棟の施工実績	80棟引き渡し	~2023年
			年間100棟の施工実績	100棟引き渡し	~2025年
		ローコストプランのラインナップ	ひとり親世帯に向けた新規プラン、ブランドの立ち上げ	-	~2021年

ターゲットに対して期待する効果

- 1.2** ターゲット : 2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、すべての年齢の男性、女性、子どもの割合を半減させる。
期待する効果 : 世帯あたりの教育に充てる費用拡大を行い、教育環境や進学環境の充実を支援し、相対的貧困の連鎖解消へと繋がる。
- 1.4** ターゲット : 2030年までに、貧困層及び脆弱層をはじめ、すべての男性及び女性が、基礎的サービスへのアクセス、土地及びその他の形態の財産に対する所有権と管理権限、相続財産、天然資源、適切な新技術、マイクロファイナンスを含む金融サービスに加え、経済的資源についても平等な権利を持つことができるように確保する。
期待する効果 : 脆弱層を含む全ての人に基礎的サービスや、経済的資源についても平等な権利を持つことができる機会が、より広範囲に広がる。
- (4.2)** ターゲット : 2030年までに、すべての子どもが男女の区別なく、質の高い乳幼児の発達支援、ケア及び就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備が整うようにする。
期待する効果 : 子どもの健康面や学習面における環境の充実を支援し、日常生活の質向上を図る事で、家族の幸福度をあげ順調に子どもが発育できる世帯が増える。

Pick up!

年間完工数

「マイホームを持つこと=次の夢をつかむためのきっかけ」と考え、SUNSHOW夢ハウスを展開して7年が経ちました。2025年までに年間100棟の施工実績を目標に、岐阜と美濃加茂の営業拠点を中心に本年度は48棟を完工しました。わたしたちは、「全ての人にマイホームを!」を合言葉に、返済にゆとりのあるプランをご提案することで、諦めていた自分の夢、次世代を担う子どもの夢や教育などへの投資に繋げてほしいと願っています。



■年間完工数
48棟
(グループ総棟数 60棟)

土地費用を抑える

昨年は2か所から土地を仕入れ、計8つの分譲地を造成しました。一括購入したことで近隣相場より約20%低い金額での販売が可能となり、そのうち5分譲は、目標1,10,11,17を掲げた外国籍の方専用の団地([SDGs in MINOKAMO]12頁参照)として展開しました。また、道幅の狭さなどの理由で買い手が付きにくい住宅用の土地においても、同様に相場より低い金額が設定されているため積極的に探します。これは、地形に合わせた間取りの提案力があるからこそ実現していると自負しています。



ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



credo home チーム夢子

めざす姿

男性中心の建設業という枠組みを壊し、女性だけの工務店の展開による女性の雇用機会の創出をはじめとする、積極的な女性管理職の登用を図りキャリアアップに取り組んでいく。社内環境の整備、子育てママの採用などを積極的にを行い、誰もが平等に活躍できる場の提供に取り組む。

メインターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標/指針	業績達成目標		
			項目評価	数値評価	期間
5.1 5.4	働きたいと思っている女性の雇用機会を増やす	社内女性社員比率55%を目指し維持する	保育、介護に対する社内制度の充実	-	~2030年
			女性社員が平等に活躍できる業務環境を整備	-	
			カンガルー出勤の抵抗がない環境を整備	-	
5.1 5.5	女性社員に対する適正な評価を推進する	管理職比率30%を目指し維持する	勤務時間に左右されない人事評価制度の策定	-	~2022年
			ポジティブ・アクションを推進し、女性の差別的格差を解消	-	~2030年

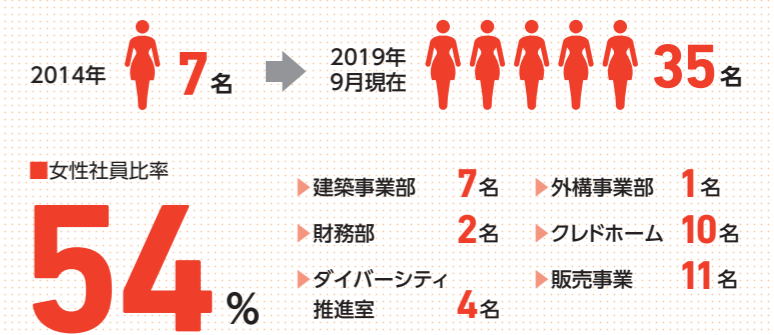
ターゲットに対して期待する効果

- 5.1** ターゲット : あらゆる場所におけるすべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
期待する効果 : 女性に対する先入観を撤廃し、男女同じ目線での業務分担、成果に対する報酬制度を推進し、女性に対する固定観念の修正に繋がる。
- 5.4** ターゲット : 公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。
期待する効果 : それぞれの家庭における育児や介護の負担を、適正に理解し、行動を尊重することで、家庭内からくるハンデを取り払い、平等な評価へと繋げる。
- 5.5** ターゲット : 政治・経済・公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。
期待する効果 : 平等なキャリアアップの機会を提供し、女性も抵抗なく管理職に対する意欲が湧く職場環境を整備する事で、多様性で平等な意思決定の場を増やす。

Pick up!

女性社員数の推移

女性だけの工務店「クレドホーム」の展開と、カンガルー出勤(子連れ出勤)制度の導入を可能にする社内風土の改善により、女性の雇用機会を拡充しました。その結果、女性社員数は、5年間で5倍へ増加し、現在35名の雇用獲得に結び付いており、グループ全体における女性社員比率は54%と高い数値となっています。職種は、一級建築士の他、広報、営業、現場作業、事務、販売など。第一線で活躍する社員、サポートに回る社員と、女性ならではのライフキャリアステージに合わせた働き方のニーズに応えつつ、キャリア形成にも努めています。





包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



めざす姿

多様性のある働き方を尊重した制度を積極的に取り入れ、生産的な雇用環境の整備に取り組む。さらに、全社員の生きがい、やりがい、働きがいのある職場環境をつくり、高いレベルでの経済生産性へと繋げる。

メインターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標/指針	業績達成目標		
			項目評価	数値評価	期間
8.2 (4.4)	個々の能力向上を支援する社内環境の整備	自己成長の場の提供を促進	資格取得、習い事支援制度の導入	-	~2021年
		職能系資格取得の推進	成果の適正評価、見える化を行う	-	~2021年
8.5	多様性のある働き方を尊重しワークライフバランスを推進する	残業時間数、休日出勤日数の削減	技能士資格の取得推進	5名	~2025年
			施工管理技士の取得推進	5名	
		多様な働き方をしている社員の人数	ICTの活用で業務効率の向上	-	~2030年
			個々における仕事量の適正化	-	
社員のライフステージを支援する制度の導入	在宅ワーク制度の導入	-	~2021年		
	社員のライフステージを支援する制度の導入	-			

ターゲットに対して期待する効果

- 8.2** **ターゲット** : 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
期待する効果 : 様々な自己成長の場の提供により、課題解決力や創造力を育み、高いレベルでの価値の提供や、より効率的で効果的な生産現場へと繋げる。
- 8.5** **ターゲット** : 2030年までに、若者や障がい者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。
期待する効果 : 身体的な障害や育児や介護との両立など、多様性のある働き方制度を拡充し、様々な環境下の人でも活躍できる環境を整備し、失業動機の低減に繋げる。
- (4.4)** **ターゲット** : 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。
期待する効果 : 自己の人格を磨き豊かな人生を送ることができるように、あらゆる機会において学習する場を提供する事で、生きがいや働きがいへと繋がる。

Pick up!

カンガルー出勤(子連れ出勤)

カンガルー出勤を利用する社員は年間10組を超え、女性に限らず男性社員も利用しています。共働き家庭の増加により、子どもへの急な対応に困ることがありますが、そのような場合この制度の導入により、気兼ねなく職場に連れてくることのできるため業務にも安心して臨めます。子育て世帯の働き方に合わせた社内環境整備に取り組みながら同時に、会社全体の生産性、個人の業務生産性を維持または向上させていく必要があります。

能力向上支援

9名の社員が7種の資格を取得しました。技能士資格の取得推進については、費用は全額負担します。資格取得によって各々の請負業務の幅が拡大することにより自己効力感の向上に繋がるだけでなく、個々の業務過多を軽減させ、丁寧な仕事で納品することが可能となります。また、「ヨガ教室」「習字教室」などの開催を通して、精神のリラクゼーションや思考回路をリフレッシュさせることで、業務の効率化に繋がります。



資格取得	数
高所作業車運転技能講習	1名
アーク溶接特別教育	2名
フォークリフト運転技能講習	1名
足場の組立て作業主任者技能講習	1名
玉掛け	1名
車両系建設機械(解体用)運転技能講習	1名
車両系建設機械(整地運搬積込用及び掘削用)運転技能講習	2名



各国内及び各国間の不平等を是正する



めざす姿

日本で働き、家族を持ち、定住を希望している外国籍の方に対して、“言語の壁”による土地の購入や、住宅ローンの借入れ難解消に向けて、サポート体制を整備し、一人でも多くの外国籍の方と共生していける地域社会の環境づくりを行う。

メインターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標/指針	業績達成目標		
			項目評価	数値評価	期間
10.3	より多くの外国籍の方へ、安住を提供する	地域コミュニティとの融合の推進	外国籍の方に向けた、専門分譲企画の実施	1回/年	~2030年
		専門支店の開設	外国籍の方専門の営業支店を開設する	1支店開設	~2023年
10.7	正しい知識を深め、安心できる住宅取得の推進	外国籍の方の正規雇用を推進する	外国籍の方が活躍できる業務環境を整備	4人の正規雇用	~2025年
		気軽に相談できる環境整備	外国籍の方専門の相談窓口を開設する	1ヶ所開設	~2021年
		ローンの申し込みから、契約率の向上	ローンセミナーの定期開催で、ローンアウト率を減らす	-	~2030年

ターゲットに対して期待する効果

- 10.3** **ターゲット** : 差別的な法律、政策及び慣行の撤廃、ならびに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。
期待する効果 : 外国籍の方のハンデを軽減し、より多く活躍できる場の提供を行い機会均等に繋げる。ネットワークの垣根を取り払う事で共に成果を作る環境の促進に繋がる。
- 10.7** **ターゲット** : 計画に基づき良く管理された移民政策の実施などを通じて、秩序のとれた、安全で規則的かつ責任ある移住や流動性を促進する。
期待する効果 : 外国人のコミュニティ不参加による治安悪化を防ぎ、低価格で高品質な住宅の提供を行い、良質な関係を築き安心して住み続けられる町づくりに寄与することができる。



Pick up!

外国籍の方向けのローンセミナー

英語・ポルトガル語・タガログ語の同時通訳で、家創りに関する費用や受けられる制度についてのセミナーを開催しています。外国籍の方の住宅購入のニーズは高い一方、融資条件を満たせず借入れ難となるケースは少なくありません。納税の不備、生活費の見直しなど細かくケアし、一人でも多くの方の安住を実現するサポートを行っていきます。

国際交流会

国籍に関係なく誰もが共生できるまちづくりをサポートする目的で、各国のグルメ・日本の伝統遊び、文化に触れるイベントを可児市福祉センターにて初開催しました。会場では組みひも作りなど日本文化を体験するコーナーや二人羽織で食べさせる日本の芸の披露、防災頭巾づくり、子どもたちによる紙相撲のトーナメントなど多様な企画で大盛り上がりを見せました。

外国籍の方の雇用

2017年に外国籍の方専門の窓口「SUNSHOW Global Office」を設立後、通訳や各種資料の作成、SNS発信など、パートナーとして雇用していた方を正規雇用しました。相互が働きやすい環境づくりを進めるにあたり、社員間の活発なコミュニケーションを行い、慣習の違いからくる誤認識を減らすことに努めています。



外国籍の方への住宅取得支援数

15棟

(グループ総棟数 60棟)



包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する



めざす姿

岐阜市及びその近郊における戸建て住宅において、「防災意識の高い住宅づくり」を発信し、行政に頼り切る防災ではなく、各世帯の自助意識を高めていく。震災等のあらゆる自然災害から、家族が自給自足で生活できるだけの環境を有する件数の増加と、住み続けていきたいと思える街づくりを提唱していく。

メインターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標/指針	業績達成目標		
			項目評価	数値評価	期間
11.5 (1.5)	防災意識の向上や、知識提供の場を作る	防災啓発活動への参画	防災啓発活動イベントの開催	1回/年	~2030年
			防災啓発活動イベントへの参加	1回/年	
	災害に対応できる環境の整備を提唱する	被災してから自力で生活できる世帯数を増やす	お引き渡しをする顧客へ防災グッズの提供	全棟対象	~2030年
			防災を軸に置く新商品ブランドの開発、提供	1件商品化/年	
			キャンプのできる庭を夢ハウス標準プラン化し提供していく	50%の提供	~2030年

ターゲットに対して期待する効果

- 11.5** **ターゲット** : 2030年までに、貧困層及び脆弱な立場にある人々の保護に焦点をあてながら、水関連災害などの災害による死者や被災者数を大幅に削減し、世界の国内総生産比で直接的経済損失を大幅に減らす。
期待する効果 : 自助意識の向上と、有事の際の備えを強化し、自然災害などにおける被災者を削減する。
- (1.5)** **ターゲット** : 2030年までに、貧困層や脆弱な状況にある人々の強靱性(レジリエンス)を構築し、気候変動に関連する極端な気象現象やその他の経済、社会、環境的ショックや災害に暴露や脆弱性を軽減する。
期待する効果 : 自助意識の向上と、有事の際の備えを強化し、極端な気象現象や自然災害などにおける被災による被害レベルを軽減する。



Pick up!

防災キャンプ体験

防災への関心を高めることを目的に社員・協力業者およびその家族を対象にキャンプ体験を行いました。ブルーシートを使用した簡易テント作り、飯盒炊飯・野外炊事体験のほか、川遊びやキャンプファイヤーなどを行い1日を野外で過ごしました。自然と触れ合い定期的に慣れ親しむ経験を積んでいくことで、平穏な日常を過ごしていることへの感謝の気持ちも増大します。

「キャンプできる庭」をモデル化

自然災害の爪痕は年々深刻化しており、市民の防災に対する意識は高くなっています。2カ所のモデルハウスに常設した地震被害を想定した庭には、雨水タンク、コンロ、目隠しフェンス、備蓄品保管機能を持たせたウッドデッキを施しました。普段はBBQなどを楽しみながらアウトドア用品を使い慣らすことで、万が一の時に応用します。行政に頼り切る防災ではなく、各世帯で命を守る工夫をご提案します。

■「キャンプできる庭」累計数
3カ所



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



めざす姿

情報発信基地であるSUNSHOW.BASEより、市民参加型のイベントを通してSDGsを身近に感じてもらう機会を創出。さらには自治体と企業、そして地域住民と、SUNSHOW GROUPの事業それぞれの取り組みが有機的に統合し合い、社会課題解決に貢献することを目標とする。

メインターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標/指針	業績達成目標		
			項目評価	数値評価	期間
17.7	各種団体と自社商品との融合で、既存の商品サービスに新たな付加価値を産み出す	各種団体とのコラボモデルハウスの建築	子育てママとのコラボで、女性目線の建築プランを提供	-	~2021年
			介護関係団体とのコラボで、高齢者や介護向けプランを提供	-	~2020年
17.17	SDGsの発信を行い、持続可能な社会実現に寄与する	SDGsを広め認知度を上げる 協力業社会CSR推進会議の開催	SDGsを軸にしたイベントを開催し、広く周知活動を行う	5回/年	~2030年
			多くの講演会に参加し、講演を通じSDGsへの理解を求め	50講演/年	
			社会貢献推進会議を定期開催し、CSR活動を深める	1回/年	

ターゲットに対して期待する効果

- 17.7** **ターゲット** : 開発途上国に対し、譲許的・特恵的条件などの相互に合意した有利な条件の下で、環境に配慮した技術の開発、移転、普及及び拡散を推進する。
期待する効果 : SDGsを基とする各種団体や様々な方とのパートナーシップにより、社会課題配慮型の商品やサービスが生まれ健全な経済発展に繋がる。
- 17.17** **ターゲット** : さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。
期待する効果 : SDGsの啓発活動をはじめとする社会貢献活動を提唱し、パートナーシップの輪を広げ目標に取り組む事で、地域社会の持続可能な成長の実現に繋がる。



Pick up!

サンマルシェ開催

三承工業は、市民への啓発活動の一貫として「親子で楽しむSDGs!岐阜の未来をつくろう!」をテーマに地元の企業・団体*とコラボし、イベントを開催しました。17の目標に紐づいた各ブースは体験型を中心とし、クイズ、ワークショップ、子育て・人生相談会などを設置しました。多面的な視野でSDGsを身近に感じてもらう、興味や解決に向けた行動に促す目的でシールラリーにしました。通りがかりの人への興味を湧かせるほど盛り上がり、その結果、300人超の参加者となりました。
*リコージャパン株式会社岐阜支社、独立行政法人国際協力機構(JICA)、テンダーマム、一般社団法人ドゥーラ協会、マドレポニータ東海 TOMOS

協力業者会の存在

当グループと協力業者会の関係性は元請け・下請けではなく対等です。SUNSHOW夢ハウスの価値創造を協業する大切なパートナーですので、お引渡し時のお客様の様子を共有し、誇りを持って施工に臨んでいただいています。また定期的に行われる職人さんたちを含む会議や勉強会では高品質な住宅提供に向けて活発な意見交換が行われます。



■協力業者会加盟社数
57社
(グループ総加盟社数 72社)

お米・野菜 自然と生きるということ

農家が抱える問題「後継者不足」。その原因である高齢化と若年者の就農率の低さは、深刻化しています。自然農法に取り組む「レンゲの里 岐阜」も同様に、人手不足、資金不足、そして十分な販路の確保が課題となっていました。当社は、同社の農法に賛同し、耕作放棄地対策、そして引きこもりやうつ病者などの社会復帰支援の場へと繋げるため、連携を始めました。生産された無農薬・無添加の商品を「SUNSHOW.BASE」や「SUNSDAYsGOOD」で販売、そして当社でも贈答用として利用しています。また、派遣スタッフは、自然に触れることで活力を取り戻し、生き生きと業務を行っています。対外活動として、次世代を担う子どもたちに「田植え体験」を開催し、田植えを通して自然の楽しさを感じてもらっています。

SUNSHOW GROUP
×
レンゲの里 岐阜



里づくりと食のコンサルタント イイものを食べてほしい

女性だけの工務店「credo home」から新しく展開する「CREDO FARM」は、「レンゲの里 岐阜」への農援と衣食住の「食」にフューチャーした食のコンサルタントです。「オーガニック

で里づくり」推進のため、管理が行き届かない私有地の竹林を代行して伐採し、オーガニック栽培に活かす活動を行っています。また、「レンゲの里 岐阜」の商品を中心に、国内で無農薬栽培された食品やオーガニック栽培にこだわった食材・食品の販売や提案（試食）を行い、様々な情報をお届けしています。

今後は、衣食住の「衣」も視野に入れ、「レンゲの里 岐阜」と連携し、綿花の栽培や養蚕を行い、土と触れ合う、向き合う時間を多くの方と共有していきます。



見つける、「わたし」のストーリー

2019年4月、岐阜県下初のSDGsライフスタイルショップをオープンしました。

「忙しく流れていく毎日。そんな日々だからこそ、身の回りのものには大切につくられたストーリーのあるものに囲まれてほしい」そんなビジョンのもと、物販やワークショップを通してSDGsを周知していくこと、長く使えるよいものを提案していくことをコンセプトに運営しています。

「オシャレ×SDGs」をテーマに、オーガニック商品、フェアトレード雑貨、エシカル商品を中心に取り扱い、社会的課題もあわせて訴求することで付加価値をつけています。廃プラ問題にも着目し、包装材には紙を使用し、仕入れ先にも協力を依頼しています。今後も、SDGsを指針にしたイベントの開催によって地域への浸透を高める活動を行っていきます。



SDGs in MINOKAMO Project

このプロジェクトは、目標1, 10, 11, 17を掲げ、外国籍の方向けの分譲地及び新築住宅の販売を通して、1.有事の際の安全確保、2.自己肯定感、自己効力感を高めることを目的としています。その礎には、外国籍の方と地域のコミュニティや自治体との交流により、互いの理解を深め、良質な関係を醸成していくことが重要と考えます。

新規で住宅を購入する外国籍のお客様が増える一方で、文化の違い、言語・国籍の壁が障害となり、地域からの孤立や近隣トラブルが発生するなどの課題もあり、地域や自治体を含めた包括的な取組が必要となります。その第一歩として、地域住民、NPO法人美濃加茂国際交流協会、可児市多文化共生センターフレビアなど、ステークホルダーの皆さんをお招きした交流会を現地に開催しました。今後も、少しでも参加者が増えるよう開催を重ねていきます。

SDGs in MINOKAMO Project

あらゆる人たちが融合する誰ひとり取り残さない地域づくり
～協働して創出する新しいコミュニティ～



SDGsバッジでランドセルを届けよう

三承工業は、一般社団法人WOMAN EMPOWERMENT PLATFORM(ウーマンエンパワーメントプラットフォーム)と共同し「SDGsバッジでランドセルを届けよう」というプロジェクトをスタートしました。このプロジェクトは、次世代を担う子どもたち



みんなが笑顔で学校に通えるように支援することを目的としています。SDGsバッジの売上で得た利益金全額と、当社が発行する請求書の下3桁の金額を合算し、年間15万円を目指し、岐阜母子寡婦福祉連合会へ毎年ランドセルを贈ります。この背景には、代表の西岡が母子家庭で育ち、その時助けてもらった周りの方からの気持ちに恩返しをしたいという思いが込められています。

SDGsバッジ仕入先 Rootive

子どもたちは素晴らしい能力を持っている!

2019年7月8日、『SDGsナビ』のガマ兄と共に、岐阜市立長西小学校の5,6年生を対象に総合学習でSDGs授業を行いました。メモを取るなど、熱心に話を聞く子どもたちの姿に驚愕しました。本校は、研修校に指定されており、様々な研究を行っている学校です。自ら社会課題を捉え、学んだ知識をどのように活かして解決へ導いていくかという思考を育成するために、SDGsが最適だと感じ積極的に取り組んでいます。2030年、現6年生はほぼ社会人。民間企業が介入することで身近な社会が抱える課題を伝えることができる他、教員の負担軽減にもつながります。時代の川下にいる彼らとともに、ひきつづき岐阜を活性化していける企業活動を行っていきます。



SDGsナビ



社内浸透への働きかけ

SDGs勉強会

社内浸透を図るため、社員による月一回の勉強会を行っており、その一つとして、講師を招いてカードゲーム「2030SDGs」を開催しました。目的は、SDGsの世界観を体感することによって思考を矯正し、今後の事業活動に必然と紐づけしてもらおうことです。主とした参加者は部長以上の方、営業課の方々。参加者全員で世界を創り上げていく体験を通して、多くの気づきを得られ、自分起点で行動に移していく前向きな考えに繋げることができました。



SDGs朝礼

個々のSDGsへのアクションを推進する目的で始めました。その日の業務、行動、関連する情報を自分の考えを交えて17の目標にあてはめ、みんなの前で発表します。その結果、意識改革に繋がりました。



廃棄資料のリサイクル

SDGs朝礼の継続により、これまで以上に環境へ配慮する意識が向上しました。機密文書はシュレッダーで裁断し、可燃ごみとして廃棄していた行動を、専門業者へ委託しアップサイクルしてもらおうという取組みに変わりつつあります。

ポルトガル語でSDGs推進

正規雇用した外国籍の社員の強みはWEBデザインへの知識に長けていること。当グループのSDGsへの取組みをポルトガル語へ翻訳し発信しています。強みを十二分に活かせる場の提供と機会を創出し、より多くの活躍を期待しています。



タイアップ特別会社見学会

『中小企業のためのSDGs専門メディア!「SDGsジャーナル」』を運営する一般社団法人SDGs支援機構とタイアップした『特別会社見学会』を企画し開催しています。それまで全国から多くの方が当グループへ足を運んでくださり、その対応を行って

ましたが、回を重ねていく度にもっと満足度の高い会社見学会にできないものだろうかという想いが強まり、代表の河上様のご提案の基、このような形になりました。これまで3回開催。河上様を講師とする「中小企業のためのSDGs実践講座／カードゲーム2030体験会」を実施したのち、当グループの会社見学会と代表の西岡による「SUNSHOW GROUPの取組み」講演という構成。すぐにも行動を変えたい、変えざるを得ない内容でお伝えし、参加者から高い評価をいただいています。



SDGsジャーナル



今後の目標

SUNSHOW GROUPが目指す姿

今わたしたちが直面する様々な社会課題に対して、ビジネスを通して主体的に解決に向けて取り組むことこそが、地域社会に根付く企業における普遍的企業使命だと考えます。中小企業に課せられた期待は大きく、この企業使命を果たすためSUNSHOW GROUPは、家創りをはじめとする様々な事業活動を通して、活気あるまちづくりに貢献し、携わる皆様と共に成長し意識を高めることで、持続可能な未来をつくる人づくりを行います。

『SUNSHOW.BASE』を起点として岐阜市、岐阜県、やがては日本国、そして世界へ影響力を与えることのできる未来志向の人を一人でも多く増やし、この価値観を拡げていくことで、次世代へつながる豊かな社会を実現します。SUNSHOW GROUPは、社会課題をビジネスで解決できる人や企業を増やすこと、そして、生きがい、やりがい、働きがいをみだし、誰もが活躍できる企業の在り方の一つとして、多くの方に伝えあらゆる変革に対応できる社会を創っていきたくと考えます。

わたしたちは一人の人間の持つ力を信じて『未来を変える人・物づくり』をスローガンに掲げ、更なる豊かな社会の実現を目指していきます。